

科目名	測量学Ⅱ SurveyingⅡ			担当教員	宮崎 耕輔		
学年	2年	学期	前期	履修条件	必修	単位数	1
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	16134008	単位区分	履修単位
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・応用測量等で活用できる基礎的な事項である座標表示方法について学ぶとともに、閉合トラバースなどによって測定した結果を用いたりして、面積を計算したり、等高線などを利用して体積を計算したりできる能力を涵養する。 ・平常授業（演習・レポートを含む）に対する真摯な取り組み態度を涵養する。 						
進め方	授業内容は必要最小限の項目にとどめる。授業内容の理解を助けたり深めたりするために、必要に応じて、実験実習と密接に関連することがある。そのため、理解度・習得度を確認しながら授業を進め、全員が授業内容を理解できるよう配慮する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ガイダンス(1) （本科目の位置付け、授業内容と成績評価方法） 2. 座標のとり方(6) (1) 極座標表示 (2) 方位角を用いた座標表示			※ 座標の取り方を説明できる。 (B-2)			
	[前期中間試験](2)						
	3. 面積(3) (1) 三角形による面積計算 (2) 座標による面積計算 (3) 横距、倍横距による面積計算 (4) 支距法(オフセット法)による面積計算 4. 体積(3) (1) 断面法 (2) 点高法 (3) 等高線法			※ 面積の計算方法を説明できる。 ※ 体積の計算方法を説明できる。 (B-2)			
	前期末試験						
	試験返却(1)						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・成績は、演習、課題への取り組みを20%、定期試験を80%として評価する。 ・2回の定期試験については、それぞれ50%として評価に入れる。課題の提出遅れは、減点する（未提出0%、提出遅れ60%）。 ・学習内容の重みは、2～4のそれぞれについて50%、25%、25%とする。 						
履修要件	・特になし						
関連科目	測量学Ⅰ，建設創造基礎実験実習Ⅰ（1年） → 測量学Ⅱ，建設創造基礎実験実習Ⅱ（2年） → 測量学Ⅲ（5年）						
教材	教科書：測量，実教出版，ISBN:987-4-407-20199-4 参考書：東京法経学院出版編集部(2014)：測量士補過去問マスター．東京法経学院出版，ISBN:978-4808924263 注) それぞれ，1年次からの持ち上がり						
備考	適宜，プリントを配布する						